訪問調査の対応等について

Japan Association for College Accreditation

令和2年度認証評価 ALO対象説明会 令和元年8月26日(月)

於:一橋大学「一橋講堂」





訪問調査の対応等について

『評価校マニュアル』 (p.4、pp.8~11)



<参考 2>訪問調査スケジュールのモデル

[基本型]

調査前日	1日目	2 日目
[16:00~ 評価員集合(宿泊先等)] 16:00~21:00 評価員事前打合せ(宿泊先 等) ※ ALO と最終確認等	9:00~10:30 ALO と打合せ(10 分程度) 備付資料等の確認及び検討 10: 30~12:00 面接調査(1) 12:00~13:00 昼食 13:00~14:30 面接調査(2) 14:40~15:40 学内視察(60 分) 15:40~17: 30 評価員会議(評価校)	9:00~9:30 ALO と打合せ(10 分程度) 備付資料等の確認及び検討 9:30~10:30 学生インタビュー 10:40~12:10 面接調査(3) 12:10~13:00 昼食 13:00~15:30 評価員会議(評価校)

- ①日程調整 ②宿泊施設手配 ③事前打合せ会場の確保 ④昼食の手配
- ⑤夕食の情報提供 ⑥その他

マニュアル(p.13)



ALOの方(評価校)へのお願い事項(1)

○訪問調査の日程調整

- 5月下旬頃に評価を担当する評価員の氏名、所属機関等が通知されますので、受領したら、速やかに①各評価員及び②本協会に「訪問調査日程調整票」を電子メール又はFAXで送付してください。
- ・ その際、あらかじめ理事長、学長と相談してできるだけ多くの選択 肢を提示してください。
- 評価チームで日程調整を行い、チーム責任者から連絡がありますので、協議の上訪問調査日を決定してください。その際、評価チームの都合を優先してください。決定した調査日は、①各評価員及び②本協会に 電子メール又はFAXでお知らせください。

マニュアル(p.4)



ALOの方(評価校)へのお願い事項(2)

〇宿泊施設の手配

- <u>訪問調査日が決定したら</u>、1人1泊朝食付き
 (7,000円)~15,000円で宿泊施設を手配してください。
- 宿泊施設が決まりましたら、案内図を添えて
 - ①各評価員及び②本協会に連絡してください。

(費用は本協会が支払いますので、請求書を本協会に送付するよう 宿泊施設に依頼してください。)

マニュアル(pp.8-9) 4



〇訪問調査<u>前日</u>の事前打合せ

■ <u>打合せ会場</u>についても<u>訪問調査日が決定しましたら</u>、チーム責任 者と連絡を取り、必要な時間を確認の上、手配してください。

(<u>費用は本協会が支払いますので、請求書を本協会に送付するよう</u> 当該施設に依頼してください。)

評価員事前打合せにおいては、評価校関係者の同席は不要ですが、ALOは訪問調査の最終確認等を行ってください。

○訪問調査時の評価員会議

評価校で行います。原則、1日目は17時30分頃まで、2日目は 15時30分頃まで行います。延長が必要な場合ご配慮をお願いします。

マニュアル(p9) 5



ALOの方(評価校)へのお願い事項(3)

○昼食の手配

- 1人当たり1,000円~1,500円のものを用意願います。
- ・経費は評価員から、2日分まとめて徴収してください。
- 評価校の方の同席はご遠慮ください。

〇夕食の情報提供

- 手配は不要ですが、情報提供をお願いします。
- 評価校の方の同席はご遠慮ください。

〇交通費 本協会が支払います。(手配は評価員で)

6



ALOの方(評価校)へのお願い事項(4)

○訪問調査の留意点

- ①面接調査
 - (a) 対話を重視し、十分な時間(90分×3回を原則)を確保
 - (b) 主な出席者
 - 理事長、<u>監事</u>、学長、ALO、設置する学科・専攻課程の教学上の責任者、事務部門の責任者など
 - やむを得ず、常時同席できない場合、進行等については、チーム 責任者と相談し、調整してください。
 - ・評価員、評価校出席者のネームプレートを机上に用意 (可能であれば、名札を用意)してください。



(c) 評価員会議室

評価チーム専用の作業室を1室設け、インターネットに接続したパソコン及びプリンターを用意してください。

(評価員分を用意する必要はありません)

- 学内ネットワークで学生に提供している情報が閲覧できるよう 設定をお願いします。
- ◎ <u>提出資料</u>と備付資料を<u>評価員会議室</u>に1部用意してください。
- (d) 事務機器等の借用

コピー機などの事務機器等の借用について対応をお願いします。

マニュアル(p.10) 8



② 学生に対するインタビュー

- ・学科・専攻課程別、学年別の人数を考慮し、授業等に支 障のない範囲で出席する学生を選定してください。
- ・事前に、学科・専攻課程別、学年別の人数をチーム責任者 に通知してください。
- ・当日は、出席者名簿(学科・専攻課程別、学年別)を配布 し、終了後は回収してください。
- 評価校の教職員の同席はご遠慮ください。

③その他

集合時間に評価員が到着せず、かつ連絡がない場合は、 本協会事務局に連絡してください。

また、日程に変更があった場合も、ご連絡をお願いします。



報告書提出後の訂正・追加資料等について

『評価校マニュアル』(pp.6~8)



(1)本協会からの訂正等の依頼

◆ 本協会から評価校に照会し、訂正・修正等を求める。

どのような 場合? 報告書等の記載内容について不備・不明な点などがあった場合

〇例えば、財的資源に関する提出資料(「計算書類等の概要(過去3年)」)の記載内容の不備など。

どのように (対応)? 訂正した資料及び正誤表を、電子データとともに ①評価チーム及び②本協会事務局へ提出(提出 資料「計算書類等の概要(過去3年)」の場合、電 子データは本協会事務局にのみ提出)

〇報告書のページが変わった場合は報告書全 体を再提出



注意:(2)評価校による訂正・修正等

※ 評価チームによる書面調査を円滑に進めるため、以下の場合のみ、<u>評価校自身による訂正・修正等</u>を受理。

どのような 場合? 書面調査に支障をきたすと思われるような<u>記載ミス</u>(報告書に記載された提出資料の参照ページのずれや図表上の数字の誤記など)の場合

いつまで?

<u>認証評価を受ける年度の評価員研修会(7月中</u> 旬開催予定)まで

どのように(対応)?

訂正した資料及び正誤表を電子データとともに、① 評価チーム及び②本協会事務局へ提出 〇報告書のページが変わった場合は報告書全体 を再提出



(3)評価チームから求められた追加資料等への対応①

◆ <u>チーム責任者から追加資料</u>の依頼がある。

どのような場合?	(a)記載に一部誤り/欠落があると指摘された場合
いつまで?	原則、訪問調査の2週間前までに依頼
どのように (対応)?	報告書の修正等ではなく、訂正等の内容が分かる 書類 (正誤表等)を作成して速やかに①評価チーム及び②本協会に提出

マニュアル(p.7)



(3)評価チームから求められた追加資料等への対応②

どのような場合?	(b)「評価校マニュアル」指定の提出資料が不足していた場合
いつまで?	原則、訪問調査の2週間前までに依頼
どのように (対応)?	不足していた提出資料を、速やかに①評価チーム 及び②本協会に提出。

マニュアル(pp.7-8)



(3)評価チームから求められた追加資料等への対応③

どのような 場合? (c)報告書の内容の根拠となる書類・データを備付 資料として求められた場合

いつまで?

原則、訪問調査の2週間前までに依頼

どのように(対応)?

- 1)評価チームに対して
 - ・訪問調査時に用意する
 - ・備付資料一覧に追加した資料名を明記して、 速やかに提出
 - 準備状況を事前打ち合わせ時にALOから説明・報告
- ②本協会に対して 備付資料一覧を提出



〇令和2年度の評価について(認証評価要綱変更予定)

- ●学校教育法の一部改正(施行日 令和2年4月1日)
 - ・<u>認証評価においては、</u>それぞれの認証評価の対象たる教育研究等状況が大学評価基準に適合しているか否かの認定を行うものとする。(第109条第5項)
 - 大学は、教育研究等状況について大学評価基準に適合している旨の認証評価機関の認定を受けるよう、その教育研究水準の向上に努めなければならない。 (第109条第6項)
 - <u>文部科学大臣は、</u>大学が教育研究等状況について適合認定を受けられなかったときは、当該大学に対し、当該大学の教育研究等状況について報告又は資料の提出を求めるものとする。(第109条第7項)

変更点 判定「適格」「不適格」「保留」



「適格」「不適格」

※「適格」「不適格」の判定に至らない場合は評価を継続



よろしくお願いいたします。

一般財団法人短期大学基準協会 事務局長 松ヶ迫 和峰